

三井経済活性化協同組合 事業申請概要（平成22年度）

事業実施地区：輪島市



1. 事業目的

輪島市三井地区は、高齢化・過疎化が進展しており、主産業であった農林業が著しく衰退し崩壊の危機にある。当地区の活性化のためには、交流・滞在そして定住する人口を増加させることが重要である。本事業を実施し、地域資源（荒廃森林・休耕地・空き家等）の提供活用、魅力ある自然環境づくり、地域づくり等を行う。

2. 事業概要

- ① 定住促進方策策定のため、ワークショップを実施するとともに、移住・定住者との意見交換を実施。
- ② 定住者受入に向けての受入環境（空き家、耕作地、農林作業等）の調査を実施し整備を行う。
- ③ 地域の魅力を発掘、ホームページなどでPRし、田舎暮らしの良さを伝える。
- ④ 移住者と地元民のトラブルを未然に除去し、スムーズな受入体制をつくる。
- ⑤ 地域資源の活用による新商品（花木、薬草、食品など）の創出研究。

3. 事業実施期間

平成21年度～22年度



活動の拠点となる茅葺庵「三井の里」



ワークショップ～三井町の魅力発見～